

21 蒔安賀城址

近江の浅井氏の一族浅井信濃守が築城。その孫田宮丸長時は家老として織田信雄に仕えたが、羽柴秀吉との内通を疑われ岡田重孝、津川義冬らとともに殺害された。田宮丸を討った信雄の家臣、森久三郎が城主となった。小牧・長久手合戦の際には徳川家康、織田信雄軍の前線基地となる。

関係武将等 浅井長時（あさいながとき）

住所 一宮市大和町蒔安賀1580

アクセス 名鉄「蒔安賀駅」より北へ200m、徒歩5分。

目印等 蒔安賀自動車学校の西南角に石碑あり。

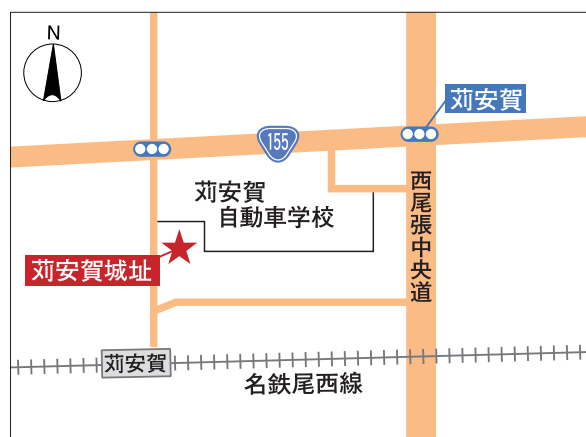
入場料 無料

トイレ なし

駐車場 なし

休業日 なし

お問い合わせ なし



👍 近隣のおすすめスポット

▶▶▶ 大神神社（おおみわじんじゃ）

住所 一宮市花池2丁目15-28

祭神は大物主神とされる。当社が尾張国一宮であるとする説があり、近くには同じく尾張国一宮とされる真清田神社がある。大神神社の社伝では大神神社と真清田神社を相殿として一宮としたと伝える。10月10日に例祭が行われる。

戦国寄り道 クイズ

Q21. 岩倉落城後、少年時代に蒔安賀城に身を寄せていたのは誰？

イ. 山内一豊

ロ. 加藤清正

ハ. 福島正則